

いってきまーすの、その前に!

大型車の車輪脱落事故が多発しています。万一タイヤが脱落した場合、その被害は甚大なものになりかねません。今回は脱落事故防止に向けた、大型車のホイール・ナット、空気圧の点検のポイントについて解説します。



①ホイール・ナット

点検時

点検ハンマーでホイール・ナットを叩いたとき、ひとつだけ指に伝わる振動や音が異なる

もしかすると…

ホイール・ナットが緩んでいる

そのままにしておくと…

車輪が脱落し、周囲に甚大な被害を与える



ここが、点検のポイント!

- ハンマーでナットを叩き、反対の手はナットから伝わる振動を確認
- 叩く位置は、ナットの平面部をナットが締まる方向に



ナットに手を添え、素手で振動を確認。

②空気圧

走行時

ハンドルが重い、乗り心地が悪い

もしかすると…

タイヤの空気圧が不足している

そのままにしておくと…

タイヤが変形しながら回転する「スタンディングウェーブ現象」が発生し、最悪の場合、バーストする



ここが、点検のポイント!

- ハンマーでトレッド面を叩き、感触や鈍い音を確認
- 必要に応じてエアゲージを使用して点検



点検は必ず走行前のタイヤが冷えているときに実施。